

2025年 3月14日
京成トランジットバス株式会社

**走行中にCO2を排出しない
環境にやさしい電気バスを導入します**

2025年3月24日(月)より一般路線バスで運行開始

京成グループの京成トランジットバス(本社:千葉県市川市、社長:藤本 剛弘)では、大型路線タイプの電気バス(BEV)を2両導入し、2025年3月24日(月)より運行を開始します。京成トランジットバスでは、政府が掲げる2050年までのカーボンニュートラルの実現に向け、環境に配慮したバスの導入について検討を進めてまいりました。

今回導入する電気バス(BEV)は、蓄電池に充電した電力だけで走行する車両で、走行中にCO2などの温室効果ガスを排出することなく、騒音や振動も抑えられるなど、環境負荷の小さいバスです。



運行を開始する電気バス(BEV)

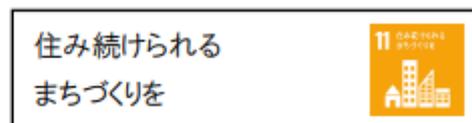
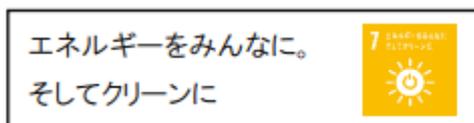
この電気バス(BEV)には、これまで当社が取り組んできた安全対策に加え、アラウンドビューモニターを設置し、運転士の安全運転をサポートするほか、スマートフォンなどの充電用USBポートを増設し長時間でも安心してご乗車いただくことができます。また、従来車と変わらないノンステップタイプの車内であることから引き続きスムーズな乗降が可能です。当社ではこれまでと同様に安全・安心・快適な輸送サービスを提供してまいります。皆様のご利用を心よりお待ちしております。本件の概要は、次項の通りです。

「電気バス(BEV)」の概要

1. 運行車両

- ① 導入営業所:塩浜営業所(千葉県市川市塩浜二丁目17番4号)
- ② 運行路線:浦安線、大洲・中山線、行徳線、市川・舞浜線
- ③ 形式:ALFA BUS e-City L10 (YS6105GBEVA)
- ④ 車両寸法:車両総重量15,535kg 長さ1,051cm
幅248cm 高さ326cm
- ⑤ 乗車定員:69人(運転士を含む)
- ⑥ 導入車両数:2両
- ⑦ 運行開始:2025年3月24日(月)より順次運行開始

2. SDGsへの貢献について



以上